

へ

か

い、

ん

い

じ

ちや

の



古

へ

い

家

～お宝発見でやった事のこと～

豊島区立朋有小学校

4年1組

志田 真奈



目次

いいおじいちゃんの古ーい家

1.はじめに	1
2.旧家で見つけた古いもの	3
2.1 生活用品発見	3
2.2 お宝(?)発見	8
3.日本と戦争	11
3.1 日清戦争	12
3.2 日露戦争	13
3.3 第一次世界大戦	14
3.4 满州事変	15
3.5 支那事変	15
3.6 第二次世界大戦	16
4.お宝はいつのもの?	18
4.1 明治のもの	20
4.2 昭和のもの	23
5.紙幣賞 晴文さんを探せ!	36
5.1 本から調べる	37
5.2 徳富蘆山峰さんから調べる	38
5.3 国会議事録から調べる	43
6.わりに	46
参考文献	47



1. はじめに

今年2月、栃木県にあた、
ひいおじいちゃんの家を壊すことになりました。大正6年に
建てられたそうで、とても古い家
でした。ひいおじいちゃんが
亡くなり、誰も住まなくなつから、
10年以上経っていました。

これまで前に家の中には、いろいろな物
を整理することになりました。
お父さん、お母さんと一緒に私も
行きました。

家の中には、私が見たことの
ない古い物がたくさんありました。

ちょうど学校の木工会の授業
の道具と入れとくらしで
見つけた冷蔵庫、洗濯機、
電話やラジオなどもありました。

「これは何?」と思うものがたくさん
ありました。そこで、ひいおじいちゃんの家
で見つけた古いものについて
調べてみようと思います。



建ってから100年経っている
古い家です!!



ひいおじいちゃんの庭に
あた仓库

庭には、傾きかけた仓库が
ありました。昔は下に穴があいて
戦争の時に避難する防空壕
になっていたそうです。



↑ 1階はリフォームしたので
きれいになりましたね。
昔は工場とつながっていて
いいおじいちゃんが電気屋さん
をやっていたそうです。

和室です。お母さんが子供の
こくは泊まりに来た時にここで
布団をしいて寝たそうです。
冬はすき道風に入れてとても
寒かっただけです。



↑ 台所です。
今で言うタ"イニング"で
いいおじいちゃんはいつも
ここで食事をしていたそうです。

奥に洗面所とお風呂場が
あって、二層式洗濯機が
置いてありました！



2. 旧家で見つけた古いもの

いいおじいちゃんの家で古いものをたくさん見つけました!!

2.1 生活用品発見

ラジカセ



ラジオカセットレコーダー（ラジカセ）。
いいおじいちゃんの家にあったカセットを入れてみたら、まだ使えました。
お父さんもお母さんも昔はカセットで音楽を聞いたやうです。

トースター



食パンが2枚焼けるトースター
焼き上がると「ポップ」と上がりてくる
やうです。
「ポップアップスター」という
名前で今でもうられています。



ダイヤル式の黒電話。

ダイヤルを回してみたら
戻るのがすごく遅かった……。

受話器が重くてピックリ!!

かけ方を
お父さんに
教わりました。

ラジオ。
かなり古そうに見えるけど。
電源を入れるとまだ使えました！



電気あんぬ

電気あんぬは今でも売って
いるですが、私は初めて見ました。
寝るときに足を暖めるのに使
うです。



おもり

天び人ののはかり。

おもりがついているので

これを使って重さをはかれる
ようになります。

氷冷蔵庫。

上の段に氷屋さんから買った
大きな氷を入れた食品を冷やしていました。
学校の教科書に書いてあったものか
本当に見られておどろきました。
その後いった郷土資料館にも
全く同じようなものがあったので
本当にさちゅうなんだ」と思いました。

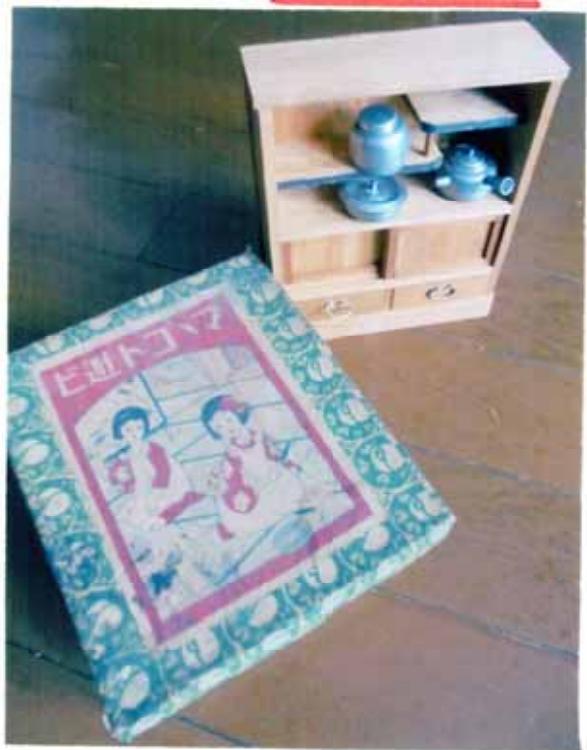


電話のではにあつたメモ帳。

1983年 9月13日で

止まつていきました!

おまごと遊び



昔は今と反対で右から文字を読んでいた
そうです。右から読むと、「ママゴト遊び」と
書いてあります。小さな箱を開けてみると、
小さなたんすの中に、小さなやかんでおなべ
など入っていました。

今回おまごとセットは、プラスチックの物が
多いけれど、これはたんすは木で、やかん
などは金属でできています。本物そっくり！
と思いました。



左の箱には「御茶相
」と書いてあります。
山や雀の絵など細かい
書いてあります。

うろほん



時代劇に出て
きそうな木製やケース
で、本物そっくりに
作られています。
これでどうやって
遊んだのかな？

「御茶相」と
書いてあったの
で、調べてみた
らたばこを吸
う時に使う道具
だそうです。

やかんもおなべ
もすごく小さくて
カワイイ。

社会の教科書の「昔の道具をさかしてみよう」の
ところにも同じ「うろほん」人の写真が出ていました。
大きなかわいらしい人がたくさんありました。

仕事を計算する時に使ったのかなと思いました。
私が学校で習った時に使ったうろほんよりも
1コ練が多いです。どうやつても計算するんだから？





いろいろな種類の糸がは、
あるカタログのようなものがあり
ました。漢字やカタカナで説明
が書いてあります。



いいわいいちや人が電気屋さんを
やる前はいいわいいちや人のお父さんが
おり物工場をやっていたやうです。
はたおり機が何台か置いてて、女の人
たちが作業していたらしいとおいいちや人
が教えてくれましたかくわしいこと
は分からぬやうです。

伝票のようなものも出てきました。
糸を作る工場から糸を買って、はたおり
機で布を作って売っていたのかな？



昭和16年!!

2.2 わ宝(?)発見



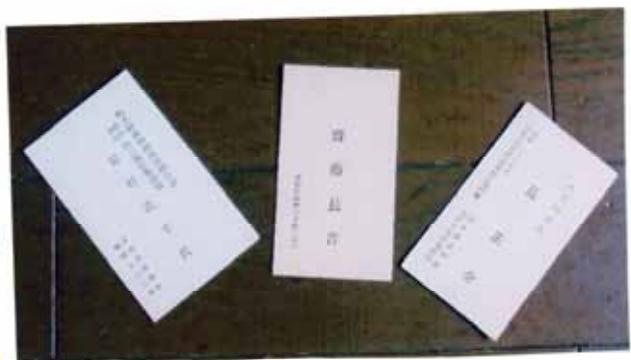
新築祝、誕生祝、
結婚祝と書かれたものも
出てきました。
新築祝は大正六年と
書いてあります!
いいかじいちゃんの家を
建てた時のものかな?



「口」口になつた
日記帳です。
「1928」と書かれています。



昭和2年に
作られた昭
和3年の日記
帳です。



色が茶色っぽくなつた
古い名刺もありました。
いつのものなのかな?
だれのだらう?



「軍隊手帳」が出てきました。
さわると「うるさい」とか「うるさい」とか
など、ボロボロでとっても古やうです。
中を見ると明治時代のこと
が書かれているみたい！

くんじょう心得と書かれて
います。
何について書いてあるのかな？
いつのものだろ？



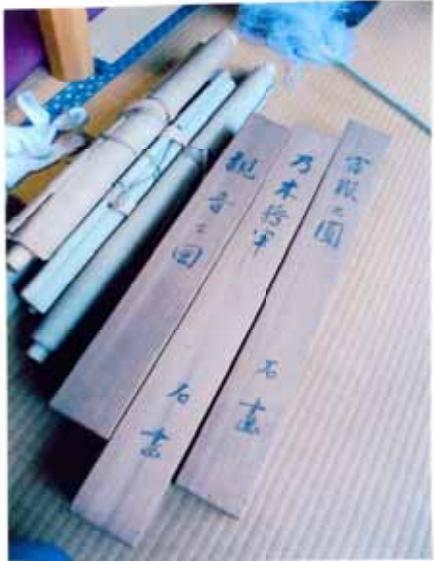
お宝が入っている立派な箱が
いくつも出てきました！

全然読めない漢字のよくな文字
が書かれているものもあります。

開け
ねど...



くんじょうが入っていました！
これはお宝公のがなー！？
いつごろ、何でもらったもの
なんだろ？？



押入れの奥の方から、
ほこりだらけになつたまきものやかけじくも
たくさん出てきました。
なんだかと、ともちやう…もしかしてお宝!?
立派な木の箱に入っているものもあります。
中を見て、お父さんとお母さんが草戦争のころ
のものではないかと言っていました。
まだ小学校で歴史は習っていないけれど、
昔のこと、草戦争のこと

調べてみよう
と思います!

3. 日本と戦争

いいおじいちゃんの家で発見した戦争に関するものであります。古いものは、明治時代から昭和時代のものでした。

歴史年表を見ると…

	西暦 1890	95	1900	05	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
和暦	明治	2月	22	2月	4月										
	大正			4月	9月	11月									
	昭和					5月	10月	15月	10月	25月	30月	35月			
戦争・事変	日清戦争	日露戦争	第一次世界大戦							第二次世界大戦					
								満州事変	支那事変						

私が生まれた平成の前は、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さんお母さんが生まれた昭和、その前がいいおじいちゃんの家が建てられた大正、その前は明治時代です。

その前の江戸時代、日本は「鎖国」という制度を作り、外国との交流を制限していましたが、鎖国をやめ、明治時代になると、外国との交流がさかんになると、日本は外国と戦争をするようになりました。

明治時代から昭和時代までの間、日本は何度も外国と戦争をしていましたことが分かりました。

どうして戦争が起こったのか、戦争をしてどうなるのか、いくつかの戦争について、調べます。

3.1 日清戦争

1894年～1895年

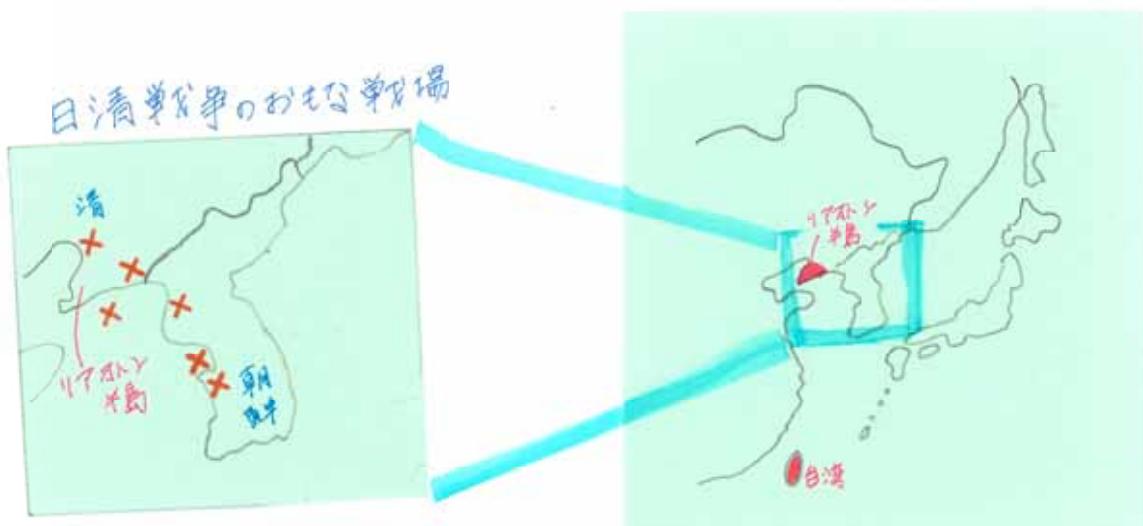
＜原因＞

朝鮮の農民が起こした反乱をおこるために、
清(今の中国)が送った軍隊と日本が送った軍隊が対立
した。

→ 日本が勝利

＜結果＞

- 下関条約を結び、
 ・清から多額の賠償金を受け取る。
 ・清からリアオトン半島や台湾をゆすり受けける。



日清戦争のあと…

中国に進出したロシアがフランス・ドイツをさえて、
日本にリアオトン半島を清に返すよう強く求める。

- 日本はしきたなく受け入れ、リアオトン半島を返す。
 → 日本国内でロシアと戦うべきと言う人が増える。

→ 日露戦争につながる。

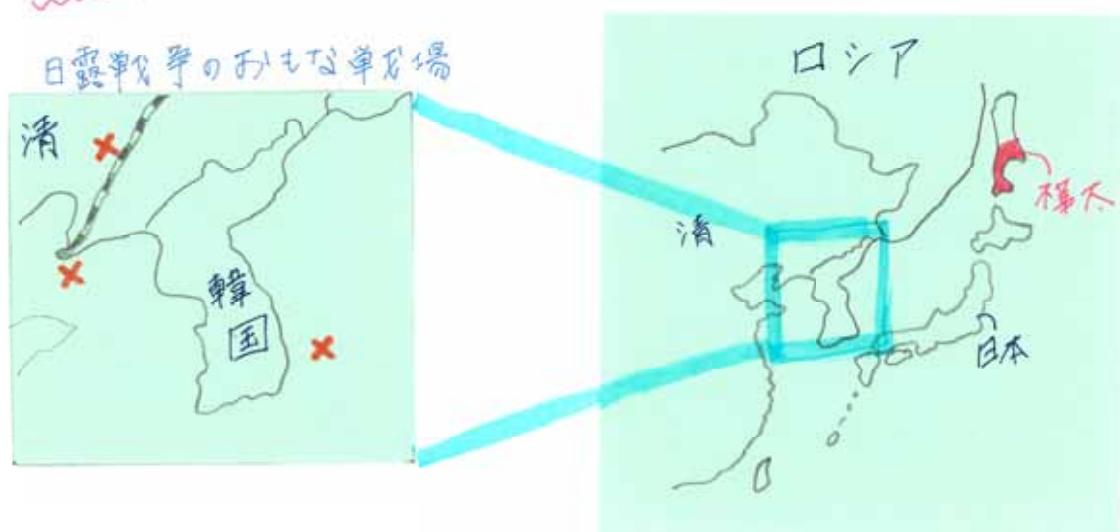
3.2 日露戦争

〈原因〉

韓国(1897年に朝鮮半島から名前が変わった)に、
進出したいたい日本とロシアが対立。
日本は話し合いで解決しようとしたが、ロシアは軍隊を
進めてきた。
日本国内では「ロシアと戦うべきだ」という声が高まり、
日本がロシアを攻めて戦争が始まる
↓ 日本は軍力がなくなり、ロシアは、国内で暴動が起ころ
軍事力を弱められなくなった

〈結果〉

ポーツマス条約を結ぶ
・韓国における日本の優越権を認めさせる
・南満州鉄道の権利をゆずり受けける
・樺太の南半分を日本を領土にする



日露戦争のあと...

日本は韓国を植民地にして政治や経済などを支配しました。

3.3 第一次世界大戦

1914年～1918年

〈原因〉

ヨーロッパの国々に代対立する中、オーストリアの皇太子がセルビア人に暗殺されたのをきっかけに、ドイツ・オーストリア・イタリアなどの同盟国とイギリス・フランス・ロシアなどの連合国に分かれて戦争が始まった。

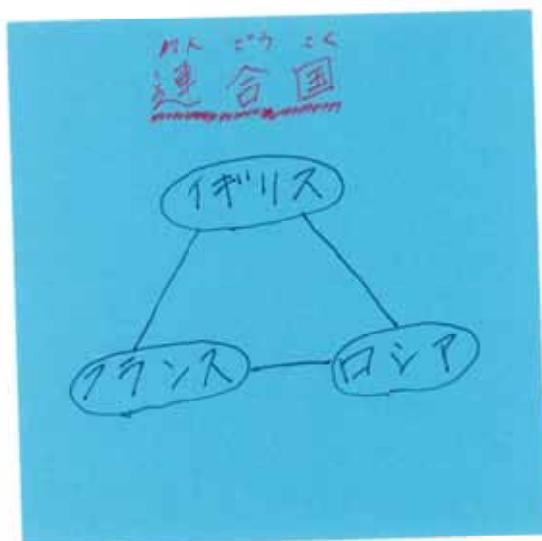
日本はイギリスと協力する約束をしていたので連合国側で戦った。

↓ ドイツが降伏して終る

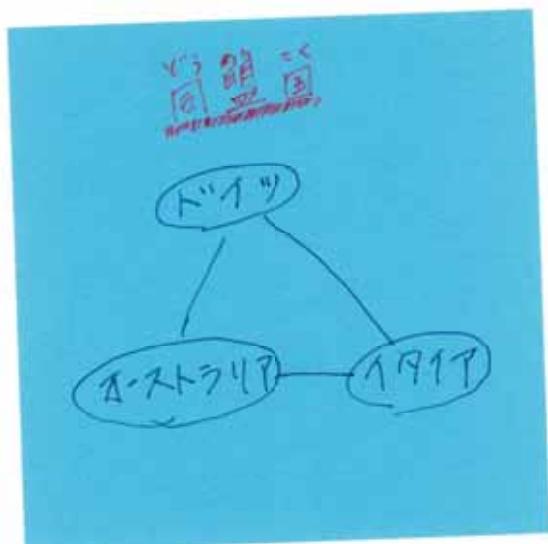
〈結果〉

・ドイツがすべての植民地を失い、多くの賠償金を払う。

・日本はドイツが持っていた中国での権利などを引きついで中国へ進出するきっかけになる。



VS



3.4 满州事変 1931年～1933年

第一次世界大戦後の後、日本は不景気が続発し、関東大震災が起きたために人々の生活がとても苦しくなっていた。

その中で満州を日本のもとにすれば広い土地や豊かな資源、兵隊に入り、不景気からぬけ出せるという人たちが出てきた。満州にて日本軍は南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍のしわざだとして攻撃をし、「満州国」をつくった。



中国が日本のしわざだと国際連盟にうたえる。

第一次世界大戦のあと
世界の和平のためにつくられた組織



国際連盟は「満州国」を認めない。

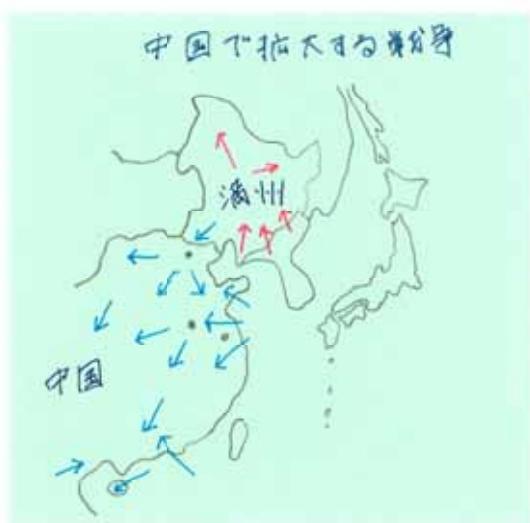
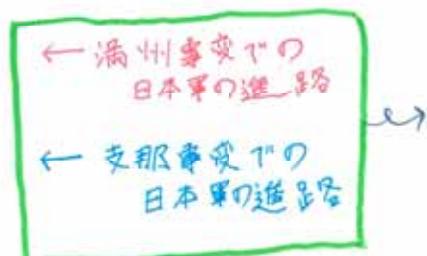


日本は国際連盟を脱退し、国際的に孤立していく。

3.5 支那事変（日中戦争） 1937年

満州事変の後、日本は、中国にも勢力を広げようとしていた。北京の近くで日本軍と中国軍との衝突が起き、かけとなり、中国との長い戦争が続くことになる。

日本軍は上海や南京などの主要な都市を占領した。

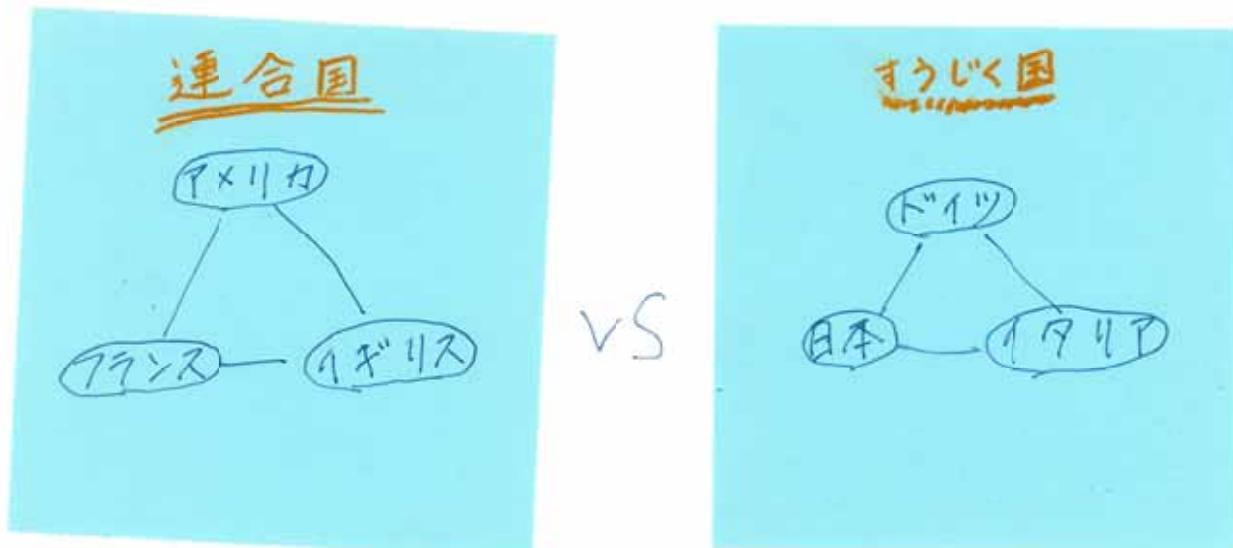


3.6 第二次世界大戦 1939年～1945年

〈原因〉

ドイツが突然ポーランドに侵入を開始したため。
ポーランドと同盟を結んでいたイギリス・フランス・ドイツに宣戦布告して戦争が始まる。

日本は、ドイツ・イタリアと同盟を結ぶ。



日中戦争が長引いたため、日本は資源を求めて東南アジアへ進出。アメリカと戦争にならぬよう話し合いを行なったが、まとまらなかった。

↓
1941年イギリス領のマレー半島とハワイのアメリカ軍基地を攻撃
太平洋戦争が始まり日本は東南アジアから南太平洋にかけての地域をほぼ占領する。

↓
1942年ころからアメリカの反撃が始まる。
日本に代わって南太平洋の島々を占領し、そこから日本への空襲（空から爆弾を落とすこと）をあこなう。

そのころ日本国内は...

- ・食料や衣料品が切符制・配給制になる。
- ・中学生や大学生は兵器工場で働く。
- ・大学生は兵士として戦場へ行く
- ・空襲をさけるため、都市に住む小学生は地方へ集団移転された。

日本は戦争に負けてないと分かっていたから、うきの情報まで国民に流して軍隊を統治していた。

↓
1945年アメリカ軍が沖縄に上陸し、激しい地上戦の末、占領される。

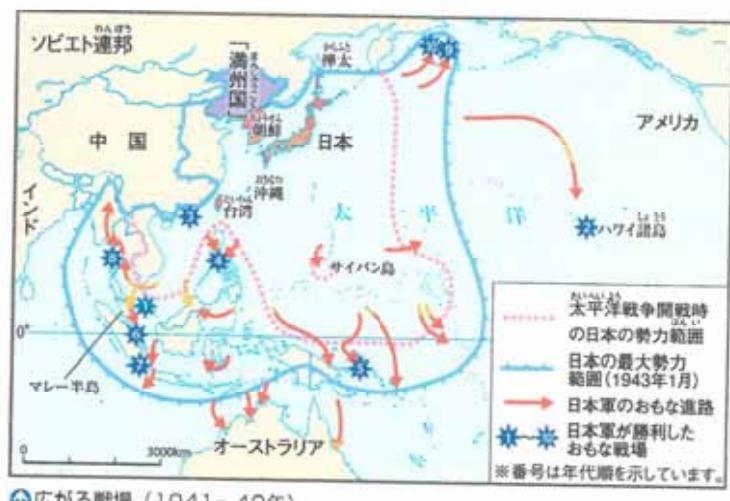
7月にアメリカ、イギリス、中国がポツダム宣言を発表して日本に無条件降伏（負けを認めること）を求めるが受け入れられた。

↓
1945年8月6日広島、8月9日長崎に原爆が投下される。
(落とされる)
1945年8月15日昭和天皇がラジオで日本の降伏を国民に知らせる。

<結果>

・日本は朝鮮・台湾・樺太などの植民地（支配していた国）を失う。

・海外にいた日本人の引きあげが始まるが生きとり帰ってこられなかつた人々もたくさんいた。



①広がる戦場 (1941~42年)

お兄ちゃんが使った教科書

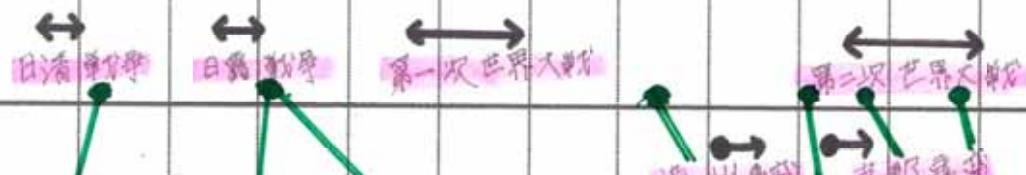
「小学社会 6年④」

4. お宝はいつのもの？

ひいおじいちゃんの家からいろいろ出てきたお宝は、明治、昭和時代にあつた戦争に関係するものでした。

西暦	1890	95	1900	05	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
和暦	明治 22	27	32	37	42										
						大正 4	9	14							
									昭和 5	10	15	20	25	30	35

歴史
・
事件



陸軍省

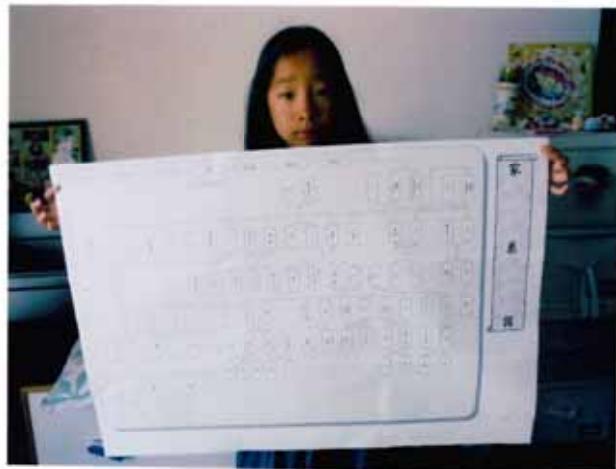


明治のもの



昭和のもの

家系図と一緒に
見てみます！



松田ココロ

おじいちゃんの家に
家系図がありました。いつの時代のもの
なのかな、誰のものなのが、確認しながら調べよう
と思います。

一部をぬき出しまい



4.1 明治のもの

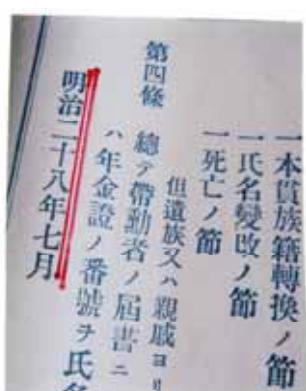
まず、明治時代のものについて調べてみます。



- ① 日清戦争のころ
・勲章心得
・勲章年金受領者心得

- ② 日露戦争のころ
・軍隊手帳
・勲章など

① 日清戦争のころ



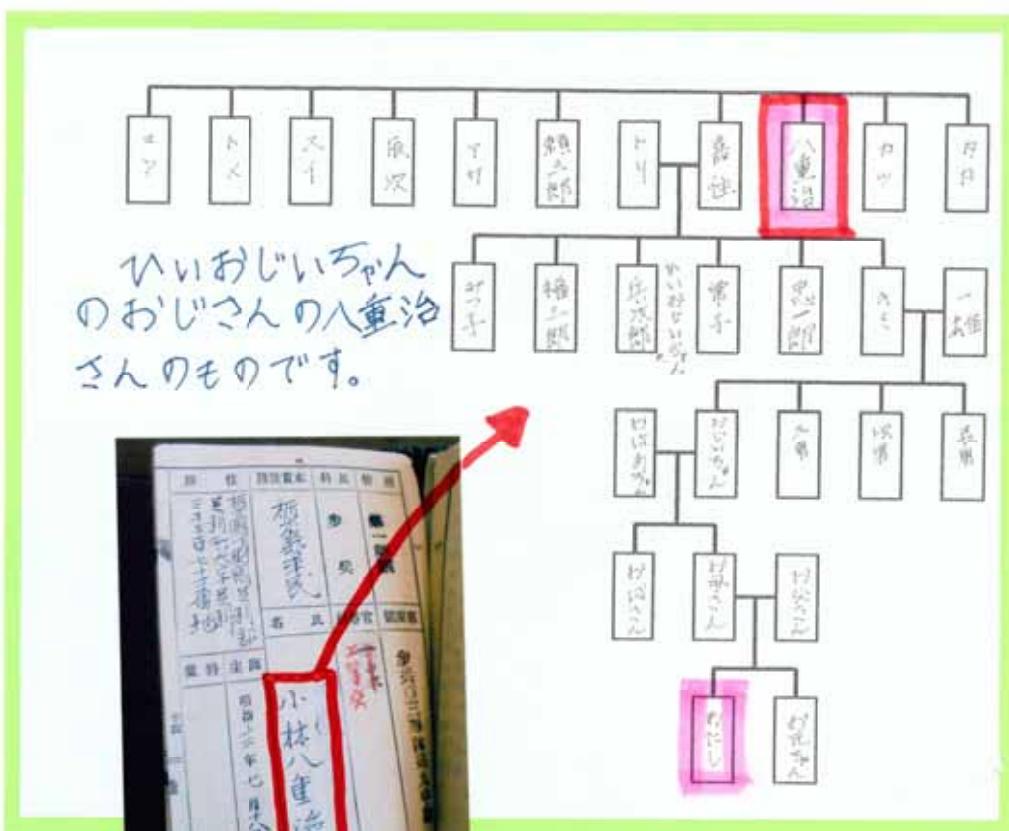
中を開けてみると、漢字とカタカナで何か説明のようなものが書かれています。お父さんに聞いてみると、戦争で亡くなった人の家族に支給される金について書いてあるそうです。家族のたぐいが亡くなつたのかは調べてみたけれど、分からせんでした。

② 日露第五回のこゝ

「ボロボロ」には、ついで
競争にくいけれど
「軍隊手帳」と書いて
あります。

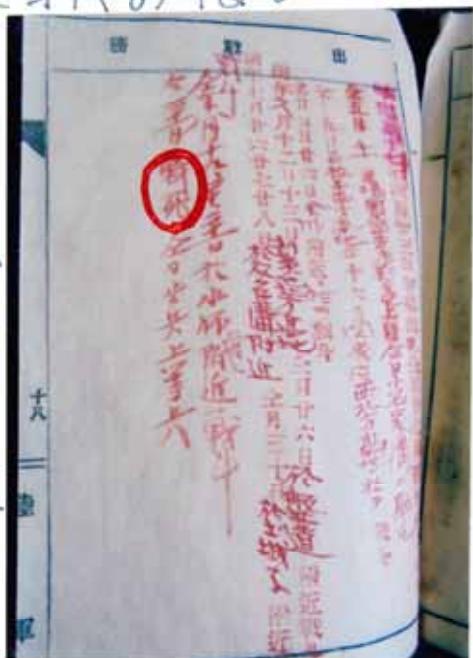


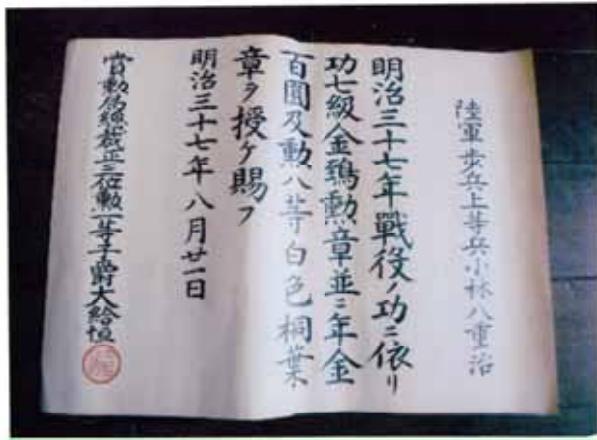
スマートフォンくらいの
大きさです。



中を見ると、最初に「軍人言前」と書いてあります。これは、明治天皇が「軍人はこうあるべき」という教訓を示したものだそうです。『軍隊守帳に係る心得』が書かれたページもあります。

その後にはいつどこでどんな訓練をしたか、どこ
の競争に行ったかなどが書いてあります。



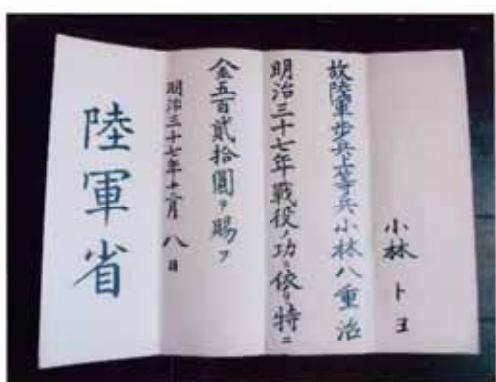


陸軍の兵士だった八重治さんは戦争で亡くなったあとに賞勲局(国家社会に対して役に立つ活躍をした人を表彰したり、勲章を手に入れたりするところ)から手えられたものが書かれています。

「功七級金鷲勲章」、「年金」、「勲八等白色桐葉章」の3つが書いてあります。

明治三十七八年従軍記章文證と書かれていて、八重治さんの妻のとよさんの名前があります。日露戦争に関わった八重治さんに記章が与えられたことが分かります。

この記章はついでにいぢやんの家で見つけられませんでした。



八重治さんの戦争での活躍に対して陸軍省(日本陸軍が争っていた時にあった陸軍を管理していた機関)からトヨさんにお金が支払われたようです。

ついでにいぢやんの家の整理をしたときに、お墓参りにも行きました。

大きな墓石がひとつあって、それが八重治さんのお墓でした。

「陸軍歩兵上等兵八等級七級」と書かれています。



4.2 昭和のもの

次は、昭和時代のものについて言及します。

年齢	30	45	60	75	90	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
就職	22	27	32	39	46										
				昭和30											
						14	19	24	29	34	39	44	49	54	59
						入出									
							0歳								
就業	1937年	1938年	1939年	1940年	1941年	1942年	1943年	1944年	1945年	1946年	1947年	1948年	1949年	1950年	1951年
就農	1937年	1938年	1939年	1940年	1941年	1942年	1943年	1944年	1945年	1946年	1947年	1948年	1949年	1950年	1951年

① 满州事変・支那事変のころ

- ・従軍記章
- ・手帳
- ・日記帳

④ 第二次世界大戦のころ

- ・手紙
- ・出兵せん別受領員名簿
- ・勲章

① 满州事変・支那事変のころ

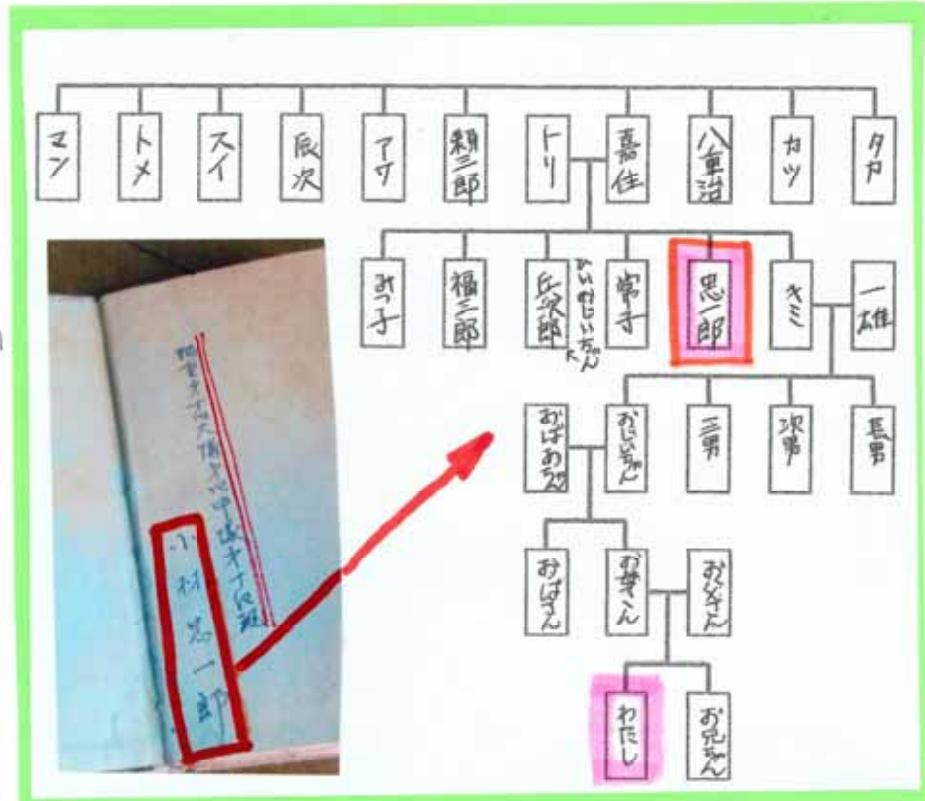
「支那事変従軍記章」と書かれた
黒い箱の中に500円玉より一回りくらい
大きな銅色のメダルのようなもの
が入っていました。表に鳥の絵があり
て裏には右から左に漢字で
支那事変と書いてあります。

「従軍記章」とは日本が参軍した
朝鮮、事変に関わった人に国から
与えられた記章だそうです。



古い手帳を開くと、
小林忠一郎さんの名前
がありました。横には
所属する軍隊名が書い
てあります。

忠一郎さんはれいわじい
ちゃんのお兄さんです。
中を見ると、風景
の絵がたくさん描いて
あります。れいわじいち
んはとても絵を描くのが
上手だ、たとうですが、
忠一郎さんの絵もすごく
上手です。



風景画と一緒に書いてある文字を
調べてみると、中国の地名でした。

大連 → 呼蘭 → 興隆鎮 → 泥河

場所を移動した
ようです。

忠一郎さんは
昭和8年に25歳の若さで
亡くなったそうです。



馬鹿
にて



泥河にて





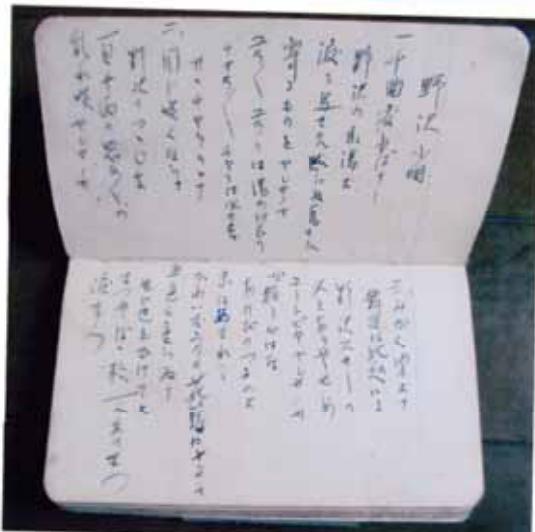
嘉定の水牛



車上から

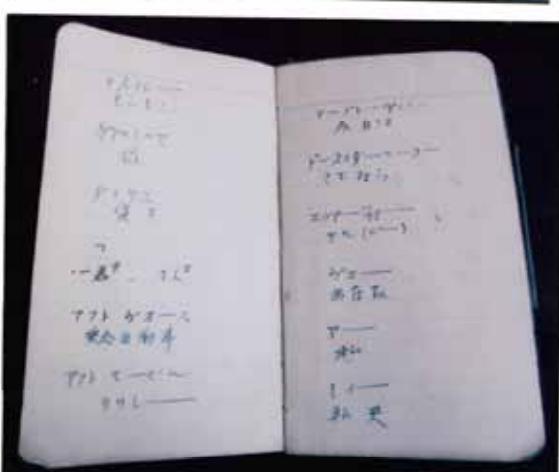


去り行く支那人 嘉定にて



「おけこ」「野沢小唄」など日本の歌の歌詞もいくつか書いてあります。中国で生活しながら日本のことと思って歌っていたりかな...?

カタカナの下に日本のことば「ありかい」であるページもあります。「ありかい」とのところに「スパ・シェーボ」と書いてあるので調べてみると、ロシア語みたいですね。中国にロシアの人もいて、言葉を覚えようとしたのかな? なかなか日本に帰って来られない中で日本の歌を思い出したり外国人の人と会話しようとしたり... こんな生活のことを考えてみるとちょっと悲しい気持ちになりました。





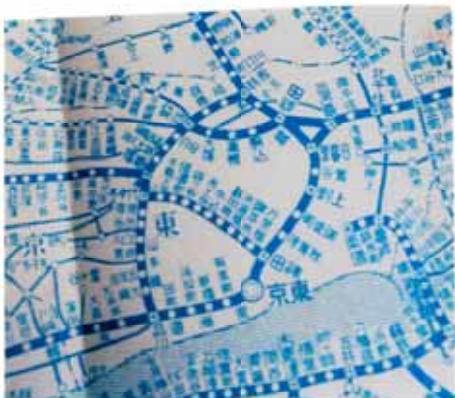
昭和3年の
日記です。

この年の
干支である
辰の年会が
書かれています。



1月から2月の
途中まで細田か
い字でビッシリ
日記が書いて
あります

今の手帳
はうしろの方
に郵便料金
表や鉄道路
線図がついています。この昔の手帳
はその部分に「洋服の着方」が書いて
あるページがあります。



鉄道路線図は、文字が右から書いてあって読み方に「いじれど」。私が「知
てる山手線の駅」がついています。

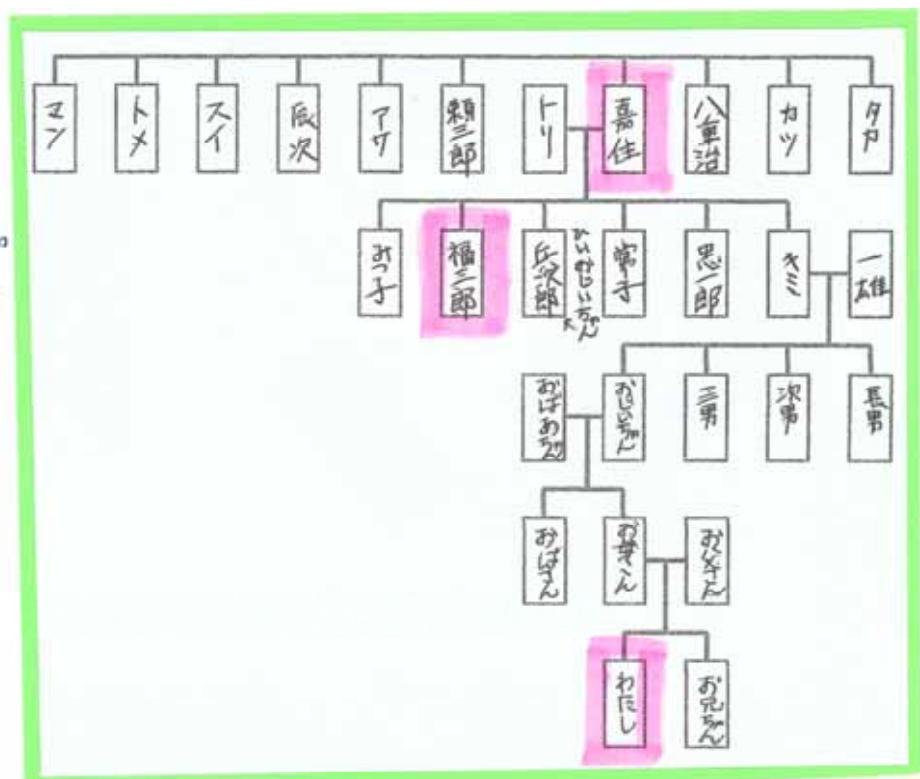


北海道から沖縄まで
全国の路線図がついて
います。よく見てみると
「台湾」や「満州」の路線
図が!!

昭和三年のころは日本が
満州や台湾を支配して
いました。

②第二次世界大戦のころ

第一次世界大戦のころ
ものをいろいろ見つめると
嘉住さん、福三郎さん
名前がたくさん出てきました。
嘉住さんはいいおじいちゃん
のお父さん、福三郎さんは
弟です。

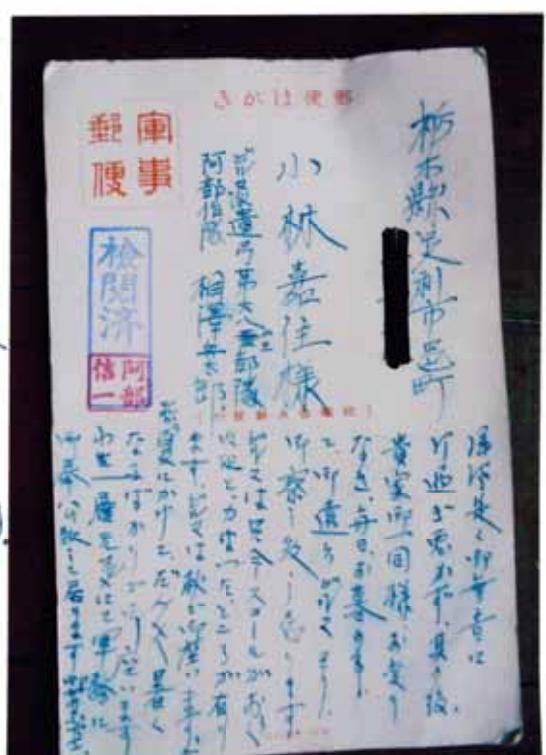


嘉住さんへのハガキが見つかっていました。
「軍事郵便」、「検閲済」、「ビルマ」(今のミャンマー)という文字があります。

軍事郵便は戦地にいる兵士と家族などのか
かりとりする郵便物で、兵士のやる気が出
るということで、たくさん出すことがすすめ
られていたのです。

太平洋戦争で、東南アジアへ進出していて
日本軍はビルマでも郵便をしました。その時に
ビルマへ行った人からのハガキです。内容は
あいさつとビルマの天候についてなど簡単な物です。

軍隊の行動が分からぬような事を書いてはいけない
ので、内容をチェックされていて自由に何でも書く事はできなか
ったのです。日本に帰りたい、
というような事は書けなかってんだからね…。





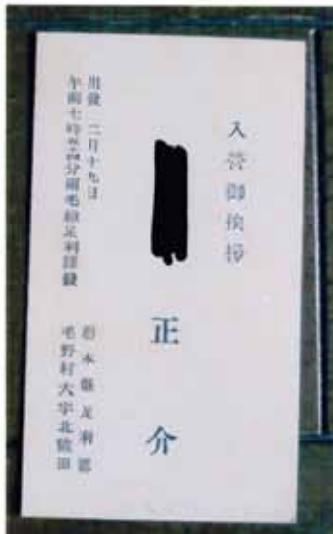
「祝出征錢別受領券 芳名帳」と書かれた紙の束がありました。紅白の糸もで結ばれています。
「出征」とは軍隊に入つて戦地に行くこと。
「入営」とは陸軍に入隊する事です。
くわしいことは分からぬけれど、23歳のときに入営した福三郎さんへお祝いのお金が多くの人から送られた記録です。

このころは戦争に行くことが
わめでたしい事だった！

誰のものなのかよく分からなかった名刺ですが、「入営ごあいさつ」とあります。
列車が出発する日時が細かく書いてあります。

入隊するために列車で出発する人を家族が見守る様子がちょっとと思い浮かびました。

戦争に家族が行くことは、
うれしかったのかな？・悲しかったのかな？





木下三郎さんがお父さんの喜住さんに送った
ハガキです。お父さんとお母さんが何と書
いてあるのか読みましたか...。

難しかったみたいですね。

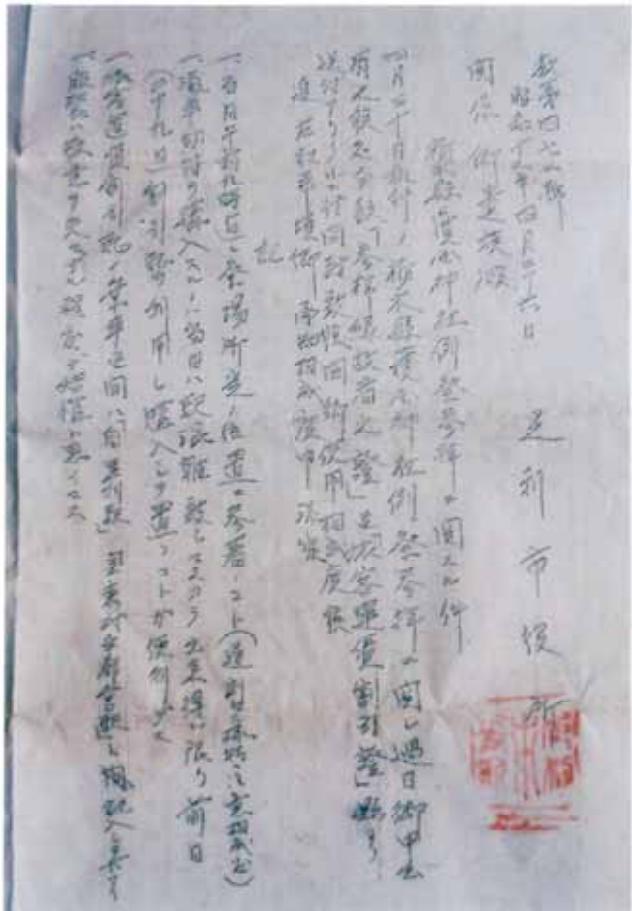
昭和20年の2月には、木下三郎さんは大陸にいた
事。文章の中に「疎開」の
文字があることは分か
りました。

お墓参りのときに見た木下三郎さんの
お墓です。「西部ニューキニアイルミ」において
戦病死」と書いてありました。

木下三郎さんは、軍隊に入りからニュージーランドでの
戦争に行き、戦争が終わって後、日本に帰ること
ができるまでは病氣で七くらうになります。
戦争中の奥地では食料などが不足していて、
いろいろな病氣がひどくて病氣で七くなる
人も多かったそうです。

戦争が終ったのに、日本に帰ってこられなくて31才
で七くらうになんてとても
悲しいことだと思いま
した。





昭和16年に

「栃木県護国神社例祭参拝に関する件」と足利市役所から来た文書です。栃木県護国神社には、日清戦争・日露戦争などで亡くなった栃木県出身の人々が祀られています。



乗合自動車（バスかな？）の往復割引券も一緒に迷られてきたようです。



昭和21年 足利市役所から
おこなった審議での第3回集会（亡くな
た人々の気持ちを表す言葉）がありました。

戦争で亡くなれた家族のために誰か
が出席したのかもしれません。

福三郎さんと七くわ。
8ヶ月後のことです。

勲八等白色桐葉章



調べてたら 旭日章 という日本の勲章でした。
1875年(明治8年)に勲一等から勲八等までの
八等級が制定されたそうです。

しかし、2003年に勲七等、勲八等が廃止され
て、今は6等級になりました。



すごくいいものかと思つたけど、
一番下位 のもので、
ネットで調べてたら
たくさん出回って
いました。



どれもすごくお宝ではありますんでした(ゆ)

その他にも…



立派な木の箱に入ったハサギのようなものがありました。
これはどんなお宝なのかな!? ひとつずつ調べてみました。

軍人遺族記章



軍人遺族記章と書かれています。
紫色のひもに金銀色の桜の花ハサギについてます。
昭和6年から作られたもので、
戦争で亡くなった人、戦地で病気にかかる、
亡くなれた人のどの家族の1人に与えられたもの
だそうです。

大量に作られた物のようで、お父さんに調べてもう、たら、ネットオークションでたくさん売っているそうです。

賛助会員徽章



「帝國軍人後援会」(軍人を支援するために作られた組織)の「賛助会員徽章」と書かれています。中には、佩用心得として、会員であることを示すために左腕につけないと書いてあります。

黒いカラスのような絵が書かれています。

これもネットオークションでたくさん売られているそうです。

帝國婦人会会員章



箱には「通常会員章」と書かれていて銀色のバッヂの裏には、「通常
帝國婦人会会員」とあります。

表の絵は海軍をあらわすいかりと陸軍をあらわす星です。

「帝國婦人会」は戦争で家族を亡くした人々を救うためにつくられた団体です。

全ておありめずうれいもの
ではありますせんでした...

残念

さいごにこれを調べます!!



斜り軸が3つ
見つかりました。

いつ、何のときの
ものだろ?



うたのからを
見てみると…

独逸國ヒトラー總統

伊太利亞國ムソリーニ首相

今度こそ
すぐいものかも!?

松岡外相

木造ハ美、獨逸國ヒトラー總統
皇紀二千六百年秋日
昭和15年9月
伊太利亞國ムソリーニ首相
獨伊三國同盟記念トシテ
皇紀二千六百年秋日 三國同盟伊太利亞國ムソリーニ首相
獨伊三國同盟記念トシテ
石橋湛山首相
大蔵英一郎外相
近衛文麿

昭和15年9月
皇紀二千六百年秋日

日獨伊三國同盟記念トシテ

迷川主

綿貫晴文

この人は誰なんだろう?

5. 絹買晴文さんを探せ!

まよ"図書館へ行って綿貫晴文さんに関係する本を探してみましたが、見つかりませんでした。次にネットで検索してみたら、少しだけ出てきました。

3つの情報を見つけたのでこれから調べてみます!!

CiNii 図書 - 乃木将軍と

乃木尚寧と藤子夫人：那須野に於ける [耕賃地主](#) 編集、那須地方發展同志會、1926.9. タイトル別名：[那須野に於ける乃木尚寧と藤子夫人](#) タイトル読み、ノギ ショウソントシズコフジン：ナスノニオケル

絹買晴又さんか
書いた本から調べる

編譯請文 | 資料檢索 | 德高望重記念館

輔助明文 | 白科技術 | 註解

諸説原文、資料情報、資料名、諸説原文種別、名刺、備考、1枚 手書きの名刺 前橋市外富士見村 治田屋の印あり

官食記峰蘇富德

總覽 | 題文 | 人物檢索 | 德富蘋峰紀念館

www.16.com/zhishigu/20120126/

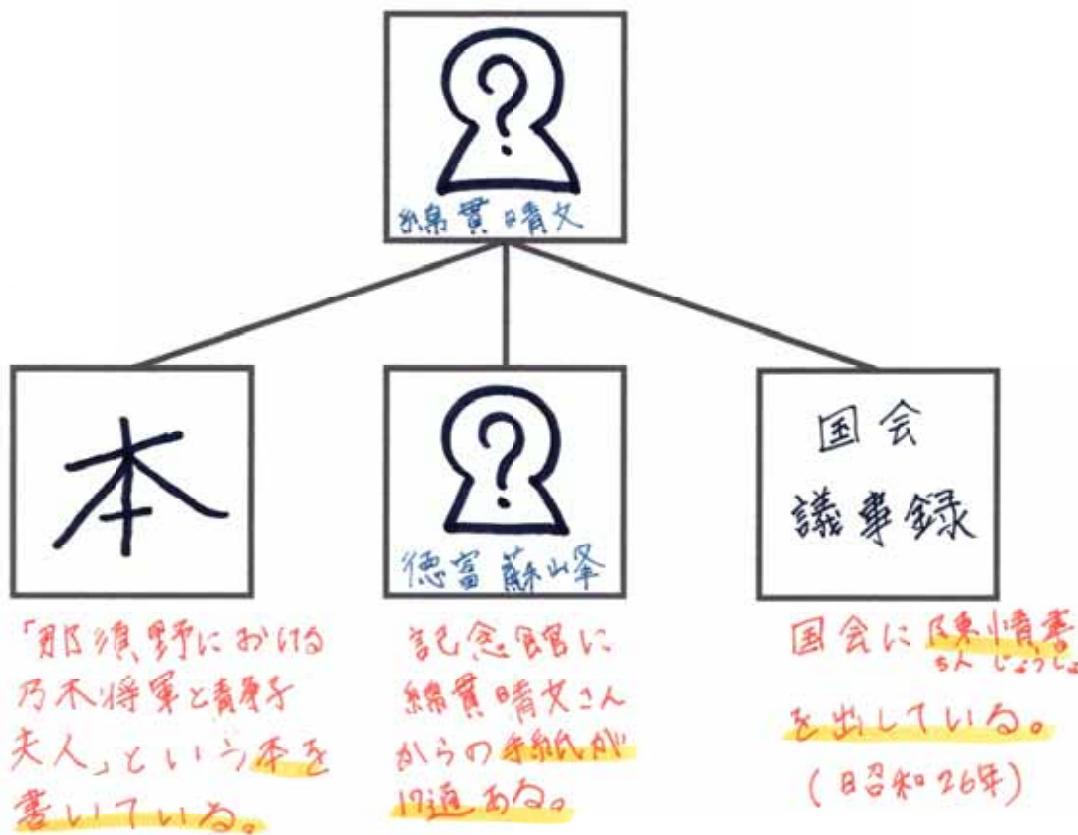
人物名、横貫「上田みき」 横文「(けるみき) (harufumi watanuki)」 号(ペンネーム)、生没年、職業
出自「蘇原信吾」 勝利ページ、387ページ、備考、書簡例題、[蘇原信吾](#)、昭和(17酒) 紋17酒、封書
(12通) 葉書(5通) 直筆(17酒)、蘇原書簡(蘇原からの発信)。

国会議事録 の読み方

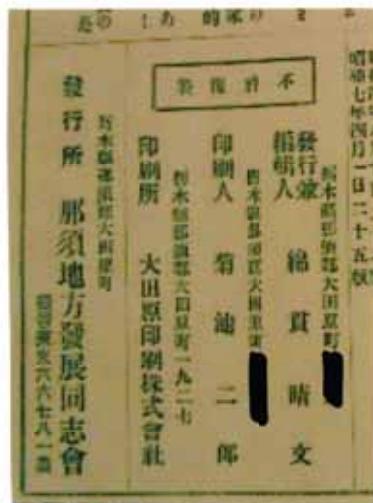
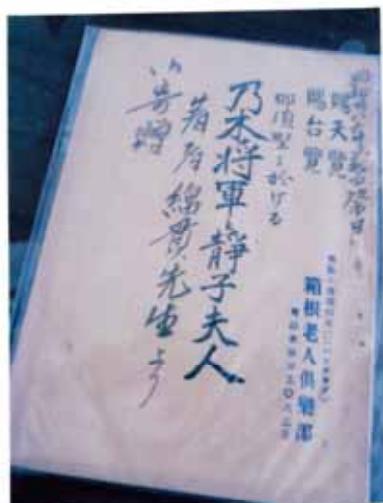
衆議院会議録情報 第012回国会 法務委員会 第13号

本講義は教科書第3回目 第13章を参考して作成しました。
<http://www.kokkai-edu.ac.jp/SENTAI/University/013048801311150488013.htm>

氣犯者追放解説等に関する陳情書（都黒進済多那富士見と賛賀精英）（第七四七号）を本委員会に送付された。この会の議論に付した事件 菲利賓の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第三九号）検察官の



5.1 本から調べる



著者綿貫先生より寄贈と書かれています。

先生と呼ばれるような人だ、たんだ……。

綿貫晴文さんが書いた本「乃木將軍と静子夫人」はネットで売られています。お父さんが、750円で買ってくれました。表紙に書いてある鷲羽院、とは、王室の御殿、とは皇室の人間ごらんになつたということです。

乃木將軍(乃木希典)は明治時代に活躍した軍人です。

明治天皇にとても親しみを感じていて、明治天皇が七くなつたときに妻とともに自殺をしたことで有名な人です。

乃木將軍の自宅の近くには、あつた神社が「乃木神社」。その前の坂が「乃木坂」と名付いたりされたそうです。



ウイキペディアより

本は乃木將軍の生活が書かれているものでした。

これだけだと綿貫さんのことは分からぬい…

5.2 徳富蘇峰さんから調べる

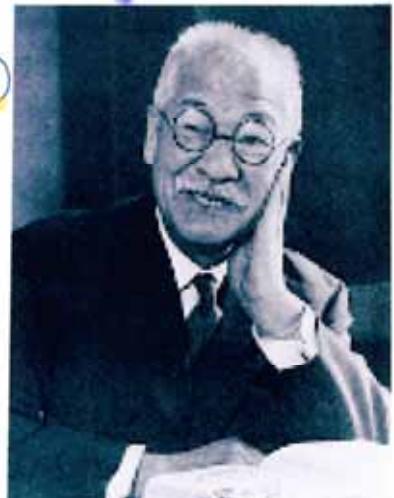
徳富 蘇峰

(1863~1957)

明治から昭和にかけたジャーナリスト。
思想家、評論家。国民新聞(今の東京新聞)を創刊した人だそうです。

私のおじいちゃんは死んでいました。
図書館にもたくさんの本がありました。

ネットでけんさくしてみると
たくさん出てきました。
すごい有名みたい!!



ウキヤデアツリ



徳富蘇峰誕生の経済を育めた横浜市が境内に昭和44年、蘇峰を顕彰する記念館を建てたのが始まり。施設面積は47,000m²の敷地が広がっており、現存する洋文書館とも呼ばれていました。苏峰の墨画は【かながわの花の名所100選】にも選ばれ、6月「大の森」で制作された横浜の「駁船300年の歴史」や「横浜志功が描いたざくろ」も必見です。2013年2月には高木栄が贈るあの【くまモン】も出没(来顧)してくれました。

パンフレット



「徳富 蘇峰記念館」は神奈川県のJR二宮駅から
少し歩いたところにあるので行きました。

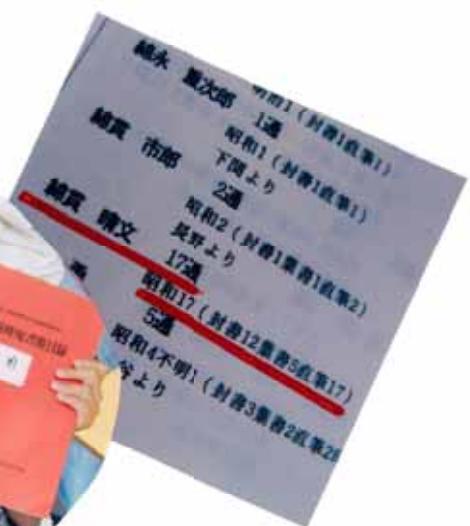
17通の手紙を見に行こう!!

8月4日

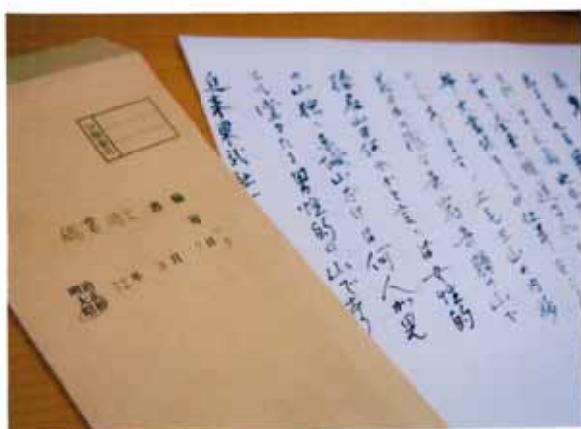


行ってきました!!

徳富蘇峰の
字は、特に蘇が
あって有名なだ
けうです。



しょくいんの人に お原稿 いて 調べて もう
と、やつは 17通 ありました！



17通全部見せて

もういきした！

前にある事が書いてあります。

2通だけコピーをどうせてもういいけ?

公益財団法人 德富蘇峰記念塩崎財团所蔵

徳富蘇峰宛 綿貫 晴文 書簡 NO.
明治・大正・昭和 11年 8月 1日

綿 → 德 昭和11年

優秀優勝馬トキノ
重良。馬仲作樂音の賞
と昨春未全車の競馬
乗り乃木將軍の御大
勝利と展示会講演会
五郎の御手と喜び及ばず
處處化え意外と好評
横山一連力競馬
加相馬末の事理部話
羅馬を以上に存り記念
金井の駒ヶ峯人種
之食田那良西停頓

戦前の手紙です。乃木將軍の精神を讃、演説で話した石画を書いていると書いてあります。いわじらしの家にあたる掛け軸のことだ!!『銃後』という言葉が出て来ます。銃後の後=戦場には行っていないけど、負けっていても戦うという意味だとしゃくいんの人から教えてくれました。銃後の一首として忠力軍に一事を深く感謝しとあります。戦争に向かって進んでしまっている事が感じられます。

公益財団法人 德富蘇峰記念塩崎財团所蔵

徳富蘇峰宛 綿貫 晴文 書簡 NO.
明治・大正・昭和 32年 8月 7日

綿 → 德 昭和32年

今赤城山の山頂に在りの大奉
業と赤城山大靈場を建設す
べく、手始めに社員小三才
赤城稻荷社を建立する
赤手セ日盛大あつ時の大祭
ミサオタニ事之水かテレヒヤテ
手次で金盡は放逐されずした
年大靈場より仕事見られ
がります。上毛三山の内藤
義は赤城山の岩峰勝手小十
棒石山は何れかと言へば個性的
山猪り赤城山だけは何人か見
て山堂をした男性的の小十
棒石山は何れかと言へば個性的

之處天下之絶景也と一筆
御得甚も頗る大きめ石碑
建ちやかにて思ふ方
すたが一昨日伊香保温
"特此此意を感心とあがた
極小さな手紙です。筆
者です。赤城山大靈場のため
ます。

戦後年の手紙です。赤城神社を建立し、東式鉄道から認められ盛大にイベントが行なわれた様子がテレビやラジオで全国に放送されたとあります。記念の石碑に、特徴ある蘇峰さんの字を入れたいというお原稿をしています。

綿貫さんの住所は
群馬県富士見村
になります。

赤城山に行ったら
もっと分かるかも!?

赤城神社



父にハピントはあるかな?



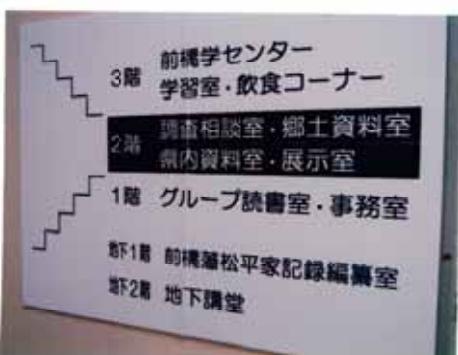
行、つけたけれど、残念ながら「うな」にもありませんでした。
でも、とてもすすしくてさもぢやか、たでです。

記念にお守りも買、て帰りました!

前橋図書館



前橋図書館にも寄りました。
2F皆の郷土資料館で紙舟さんのこと
を調べてみました。



調べていると司書さんが「話しかけてくれて、調べていることを話すこと。
書庫から本を持、つきてくれました。」

・富士見村史 ・赤城神社略記

見てみたけれど、何も分かりません
でした...



前橋図書館

しばらくすると司書さんが「地元新聞のマイクロフィルム
もあります」と声をかけてくれました。新聞やラジオで
放送されたのなら、ているかも?



テープを入れて
見ます。



昭和42年7月の
上毛新聞です。



あつた!

綿貫さんの手紙にあつた「盛大なイベント」は、城山のケーブルカー
ロープウェイの開通のお祝いだ。たようです。

单行車が終わって日本が元気になつて行く様子がわかります。
私も少しうれしくなりました。

5.3 国会議事録から調べる



国会図書館オンラインで見つけました。昭和26年に綿貫さんが国会に「戦犯者追放解除解除する陳情書」を出していました。单行線が示すように数年たったこのころ、全国で「戦犯者追放解除運動」が起きていたそうです。

綿貫さんは群馬県代表(?)

専門室・閲覧室案内

憲政資料室

項目	内容
概要	憲政資料室は、おもに近現代日本政治史に関する文書類を所蔵しています。所蔵資料の多くが一般に刊行された資料ではなく、個人の日記や書簡などの私文書、あるいは公文書で、その利用にあたってはプライバシーの保護や人権への配慮をお願いしています。
資料	資料は大きく憲政資料、日本占領関係資料及び日系移民関係資料に分けることができます。

→ 国会図書館HPより

国会図書館に「憲政資料室」というのがあります。日本の政治史にかかわる人の資料があるのです。ここにも綿貫さんの手紙があります。

これは行かないと見られない!!

荒木貞夫関係文書目録

貞夫関係文書目録 書簡の部

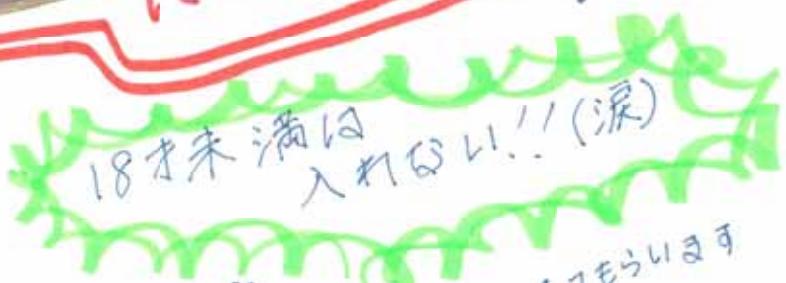
トル	数量	リール番号	コマ番号
1通	3	244	
1通	3	251	
1通	3	256	
1通	3	259	
1通	3	262	
1通	3	271	
1通	3	281	
1通	3	287	
1通	3	292	
1通	3	297	
185 夏ヶ崎周二	1通	3	304

関屋貞三郎関係文書目録

国立国会図書館蔵資料室
平成22年4月

839	綿貫晴文	1通
840	池内容	2通

にも行きましや!



やらなかった…
しかたないのでも見せてもらいます
お父さんにはロビーで会ってきます。



手紙 2通のコピーをとつきて
もういきまして。

門脇 貞三郎 (1875~1950)



ウイキペディアより

日本の官僚、宮内次官、
貴族院議員等をしていた
栃木県出身の人にようです。



昭和
8年



謹言	下野守の雅志	清風の如孝志	傳令度日出處	貴族院議員補	達志小山新聞社	中本義之手と信	中本義之手と信	中本義之手と信	中本義之手と信
や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事	や祝ひ事
上	上	上	上	上	上	上	上	上	上

貴族院 (当時の国会議員) 当選のお祝いの手が代でした。

同じ栃木県出身だからかな…



西郷貞夫 (1847~1966)

日本陸軍の軍人、第1次近衛内閣、
平沼内閣で文部大臣をした人。皇道派
(天皇親政での国家改造を目指した
人たち)のシンボルレベルです。

西郷貞夫
大日本文部省
文部省長
西郷先生
西郷

昭和
31年

前田喜一
錦山吉太
井上清之

理賛

支那八百金文アラベスク
拜謁を得て仕仕事
中華本と西高大寺

西郷と拜門
誠く心を遠く
がま謹んで健康と

甲斐に申すます。

是夜は山本主二郎
共に生理事及び御

一泊御主に似生芝生
室電球アリトナセ

七月の左議院選出公

吉田は星作をや出島
市町村、度々ネトウの而

人格で詰見を代議士

は現る様な日本人

争之事と曰じ、

私幸一は先生の御出島

心が急破して御出島

あります

監督に出馬して下さい、といふ原稿いをしていきます。

戦争が終わって10年後、日本が民主化していくところだから?

ここまでで

夏休み終わり!!!

ここまでしか分かりなかつた...②

6. わわりに

私はいいおじいちゃんに会ったことはありませんが、家には何度も行ったことがあります。とても古い家だけど、ちゃんとよく守られている感じはしませんでした。家の中にはめずらしい物がたくさんあって私の家とは全く違うのでいいおじいちゃんの家はおもしろかったです。

古い家で見つけたいろいろな物について調べてみると、新しい発見がたくさんありました。ちょうど「社会の授業」やったのは「かりだつたので、昔の道具について調べるのはおもしろか。たし、誰で「か分からぬい人について調べるために群馬県の図書館や神社、神奈川県の記念館などへ行つたのも楽しかったです。

一番心に残つたのは日本の戦争のことです。昔、戦争があるといつのは知っていたし、戦争中の話を国語の授業で読んだこともあります。でも、日本がいろいろな国を攻撃したり領土を擴張したこと、国民にうきの情報を流したり、外国からの提案を無視したことなど、初めて知つておどろいたことがたくさんありました。それでいいおじいちゃんの家にあたる手帳や書類などから遠い外国での戦争に行つたとき、日本に帰つてわざわざにじく父、た人のことを思つて悲しい気持ちになりました。今の日本は和平で戦争がなくてよかっただと思いました。

それから、頑張って調べても分からぬい事もあるということをちょっとして発見でした。いろいろな図書館へ行って、少ない本がかりから何とかして調べようとしたけれど、糸井貴晴文さんといふ人がいたのかは最後までよく分かりませんでした。

いいおじいちゃんの古い家で見つけたものには、お金にならそうひけ室はなかったけれど、それにひとつは、いろいろな発見をさせてくれた「ステキなわ宝」でした! 古い家はこうわしてしまつて、もうないけれど、私はすっと覚えておきたいな、と思います。

夏休みは、絶対わちゃたけれど、

糸井貴晴文さんの事をちうちょと調べてみるかなー
いいええす……

わり



参考文献

No.	著者名	書名	出版社名	出版年
1	小林 克	昔のくらしの道具辞典	岩崎書店	2004年
2	早川 共子	昭和のくらしがわかる辞典	PHP研究所	2010年
3	吉田 木谷	語り伝えるアジア・太平洋戦争(第1巻) 開戦までの道のり	新日本出版社	2011年
4	吉田木谷	語り伝えるアジア・太平洋戦争(第2巻) アジア・太平洋戦争の闘争	新日本出版社	2011年
5	保坂 正康 太平洋戦争研究会	人物でも見る太平洋戦争 歴史を変えた指導者たちの作戦と決断	世界文化社	2011年
6	池上 勝	池上彰の現代史授業 21世紀を生きる若い 人たちへ 昭和終戦①昭和二十三年 戦争と復興	ミネルヴァ書房	2014年
7	内海 美子	人がモリズキン一戦をめぐらすの平和運動	吉川弘文館	2004年
8	郡司 脇	角川マンガ学習シリーズ 日本の歴史 第13巻～第15巻	KADOKAWA	2015年
9	池野 鮎男 『軍艦』著者他32名	小学校6年(上)	日本文教出版	2016年
10	軍艦とくらしの辞典 編集室	戦争とくらしの辞典	エフフネ社	2008年
11	綿貫 晴久	那須野村における乃木將軍と妻子夫人	那須地方発展 同志会	平成15年

参考にしたサイト

No.	サイト名	URL
1	wikipedia	https://ja.wikipedia.org/wiki/
2	国立国会図書館オンライン	https://ndlonline.ndl.go.jp/
3	江戸の記憶 江戸の空襲・戦災を語り継ぐ会	https://tsehsai.iimdo.com/
	Google map	https://www.google.co.jp/maps

利用した図書館

No.	図書館名
1	国立国会図書館
2	東京都 豊島区立中央図書館
3	群馬県 前橋市立図書館

見学に行った場所

No.	見学に行った場所
1	徳富蘆花記念館
2	赤城神社(群馬県)

写真撮影

お父さん お母さん

資料印刷

お父さん

インタビューした人

おじいちゃん